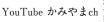


まんたですったその姿から、人々に「満月イチョウ」と呼ばれるようになった木。気いたあ」とこばれた小さな一言がやがて着板となり、光となり、夜空に浮かぶ月のように輝き始めました。秋が深まる頃、その下にはカフェが開かれ、音楽が響き人々が集い、心を温めます。ベンチに腰かけ見上げれば、黄金の葉は風にゆれ、やがて地に落ちては絨毯となり、大地さえもまばゆい月明かりに包まれていきます。

〒771-3395 徳島県名西郡神山町神領字本野間 100

神山町









▲満月イチョウ (上分中津地区)